

全工期無災害表彰授与式を行いました。

店社名：鹿島建設株式会社 横浜支店

現場名：（仮称）脳神経外科東横浜病院 新病院整備計画

工期：令和5年8月1日～令和8年3月13日

工事概要：RC造 地上4階

延床面積：4407.13 m²



この度、横浜北労働基準監督署において全工期無災害を達成した鹿島建設株式会社横浜支店（仮称）脳神経外科東横浜病院 新病院整備計画への表彰授与式を行いました。受賞された現場代理人の伊藤周司さん（写真左）に、無災害達成の秘訣や安全管理に対する思いを伺いました。

Q1 全工期無災害を達成した感想をお聞かせください。

A1 日常の安全管理の積み重ねが、無災害の達成につながり、元請鹿島・協力会社と喜びを共有しています。

Q2 安全管理で苦労した点は何ですか。

A2 既存急性期病院の救急車受け入れ体制を維持しながら、狭隘な敷地で工事車両を安全運航させたことです。

Q3 特に力を入れた点や工夫した点がありますか。

A3 協力会社技能者とのコミュニケーションツールを活用し、大型モニターで朝礼時以外にも災害事例や現場ルールなどのお知らせ方法を工夫しました。

敷地の建物以外のスペースが乏しい施工条件で、資材ヤードを隔地に設け、現場内の各作業エリアに安全に作業できるスペースを確保することに力を入れました。

Q4 協力会社や作業員とのコミュニケーションで心掛けたことはありますか。

A4 日常の元請の巡回で、協力会社技能者が決めた作業手順で困っていることや作業条件に対する要望を見直し改善しながら、相互の意思疎通を大切にしました。

Q5 無災害達成につながった一番の要因は何だと思いますか。

A5 協力会社技能者が自分の身を守るための合理的な要望や提案を発信し、それを元請鹿島が安全性を吟味してアンサーを怠らず、一つ一つ解決してきた積み重ねだと思います。

Q6 安全に対する思いや今後の抱負をお願いします。

A6 工事事務所長を拝命してから、11年間無災害を継続しているので、初心を忘れず継続していきます。